

2026 年をこう過ごす

JJ1SXA/池

1 月 17 日、新年初顔合わせとなる食事会に参加、皆さんの元気なお顔を拝見できた、今年も昨年同様のイベントがあるはずだ、目標は、全てのイベントに参加すること、それには、まず健康で無ければならない、第 1 回のアイボール時点はかろうじて 80 才台、1 週間過ぎれば、80 才台にサヨナラだ、世間一般的には返納が常識の年齢だが、運転免許証の更新をした、今更バスの運転手でも無いが「大型二種免許」無事更新。

去年は、電波伝搬実験の最遠距離交信で表彰されたが、今年も何処かへ行きたいものだ、最遠距離交信はともあれ、温泉に一泊、大風呂にゆっくり浸かり、美味しい料理と燗をした旨い地酒で、心身共にリフレッシュ、「最高だ〜ね」…おっと、これは、故佐藤 OM の得意の口上だった、何としても行きたいが、どうなんだろう？

7 月の海の日には、240 グループのイベントでは無いが、「エスカルゴコンテスト」がある、皆さんご存じの通り、50MHzCW・縦ぶれ電鍵でのコンテストだ、昨年、一昨年と連続してシニア部門で 1 位だったので、できれば今年も頑張ってみたいと思う、「超高齢の老コンテスターここにあり」と示したいが、参戦できることが第 1 条件だ、参戦できる健康な肉体と気力が無ければ始まらない、また、去年は旧知の局に呼ばれた時、コンテストは横に置いていきなり和文 QSO、40 年ぶりぐらいの和文 CW、ハラハラ、ドキドキ、冷や汗もの…、もっとちゃんと受信できるよう受信訓練をし、送信練習もしておかねばと思っているが腰が上がらない。

ボケ防止のため、今年もまたパソコンで、新しいテーマに取り組もうと模索しているが、どれもこれも、理解力も記憶力も何処かへ失せてしまった高齢老人には高い壁が立ち上がる、一応の候補は、「チャッピー」こと「ChatGPT」をもっと楽しく利用できるようにする、便利そうなメモアプリ「Google Keep」の基本性能を使いこなせるようにする、「Note Book LM」を勉強して、自分のアシスタントとして活用する、その他、生成 AI モデルの勉強をする等々の他にもあるが、どれもこれも、物にならないかも知れないが、とりあえず挑戦だけはする、それがボケ防止になるだろうと期待してだ、何とかうまくいったら TWO-FOITY 誌の原稿として発表する予定。

今年 1 年を何とか健康で過ごし、12 月の忘年会に元気で参加できるよう頑張りたいと思っています、どうぞ、お付き合いよろしく申し上げます。

(2026 年 1 月記)